

奈良北高校図書館だより

2022年度
第5号
[6月20日発行]



◆図書館Topics◆

夏休み特別貸出が、7月6日(水)から始まります。

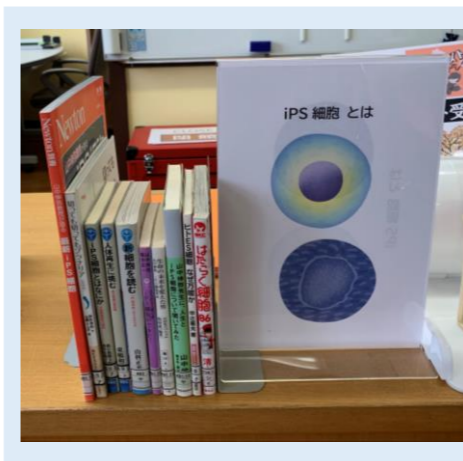
夏休みの宿題と言えば、**読書感想文**！今年も「**高等学校の部の課題図書**」には魅力的な3冊が選ばれています。「**その扉をたたく音**」「**建築家になりたい君へ**」「**クジラの骨と僕らの未来**」はいずれも深く心を動かされる作品です。図書館にあります！



◆図書館Now◆

今月の「奈良北図書館」は？

7月の展示テーマ：『**教科とコラボ**』



これからもいろんな教科とのコラボや四季折々のイベント関連をテーマにした展示を展開します！お楽しみに♡リクエスト大歓迎

◆図書館News◆

『しおり』作成



1学期の図書委員会活動として『しおり』を作成しました。図書委員全員で、工夫を凝らして、昼休み・放課後に作成してくれました。初参加の司書：堀川はお手伝いでしたが、図書委員全員の楽しく作成してくれる姿に感動しました。図書館のカウンターに置いてます。先着順にどうぞ！



夏休み期間中の図書館は？

〈開館日〉

★7月21日(木)～8月5日(金)

★8月23日(火)～8月30日(火)

開館時間
9:00～16:55

返却期日は、9月5日(月)です。貸出冊数は、無制限(何冊でもOK)



◆図書委員Topics◆

おすすめ本

書名：『しゃばけ』シリーズ 3年3組 図書委員

廻船問屋兼薬種問屋の長崎屋の若だんな、"一太郎"は大妖であった祖母のおかげで妖が見える。そんな若だんなが妖達とともに江戸の珍事件や様々な問題を解いていく……

このシリーズは前述のとおり若だんな(一太郎)が妖達とともに事件を解決するため奔走したり、妖絡みの問題に巻き込まれたりしながら懸命に行動を起こします。しかし、若だんなはこれでもかという程虚弱体質。一日中体を動かせば三日も寝込んでしまいます。そんな若だんなに身内の人達がこれまた、これでもかという程甘やかします。二十歳近くの若だんながそんな待遇を受け毎度々々困惑するのに対し、毎度々々限度を知らないかのように若だんなを甘やかす手代や両親との掛け合いが見ていてすごく面白いです。



今回僕が評価したいのは畠中恵さんに文の作り方の上手さです。この作品の舞台は江戸、もちろん江戸や歴史を取り扱っている作品は「説明」がはすごく大事になってきます。その時代の商業、産業、物資についてや、自然や社会環境、そして擬音の数々、他にもありそうですがこういう物事を説明して読者に理解してもらわないと、物語に味付けがなくなります。これらの「説明」は、物語の登場人物にとって大事なことであり、どうしても強調したいと思われま。これは作者のこのキャラクターに対する愛なのかなと僕は思います。

そしてもう一つ、章のはじめに、ほぼ毎回若だんなの説明が入ります。定例と言ってもいいほどです。この「説明」には、個人的に大きく二つの意味を持っていると思います。それは、読んだら実感できると思います。僕もまだ全巻読破できていないので早く読みたいと思います。